

ライブラリー・カレンダー2004（4月～6月）

（本館&アジア関係図書館）

April

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

May

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24 31	25	26	27	28	29

June

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

平常開館時間（本館） 月曜日～金曜日 9:00～21:20
 土曜日 9:00～20:00
 （アジア関係図書館）月曜日～金曜日 9:00～18:20
 土曜日 9:00～17:00

（4/1～4/9, 4/30～5/1, 6/12は9:00～17:00）
 （4/1～4/9, 4/30～5/1は9:00～17:00）

なお、閲覧室・レファレンス・貸出業務は閉館20分前に終了します。

ただし、5時閉館の場合はレファレンス・貸出業務は、閉館30分前に終了します。

閉館日 日曜・祝日など □色の日 *変更する場合は掲示します。

4～5月のピックアップコーナー

『イランとペルシャ』

大手私鉄が導入した女性専用車両はおおむね好評なようです。痴漢やよっぱらいと一緒にたぎゅうぎゅう詰めされる満員電車からの解放は画期的でした。でも、そんなことイランではあたりまえ。バスの座席をはじめ、公共の場ははっきりくっきり男女別。それがよいことかどうかは別にして。

今年はイラン革命が起こってから25年。1979年の1月に国外脱出したパーレビ国王は二度と戻らず、12月にはホメイニ師を最高指導者とするイスラム法学者の統治が実現しました。そしてイランが熱心に進めたイスラム革命の輸出は、世界に大きな波紋を投げかけました。

現在、イランは悪の枢軸国だのテロ支援国家だのと散々な言われようですが、アケメネス朝、ササン朝など栄華を誇ったペルシャ大帝国の末裔であり、約2500年の歴史と素晴らしい文化遺産に恵まれた国でもあります。今回はイランについての本をいろいろ集めてみました。いま、隣のイラクに世界の目が集まっています。ついでにイランにも目を向けていただけたらと思います。



前・情報サービス課 中間 ゆみ

© Kyoto University of Foreign Studies

GAIDAI BIBLIOTHECA (図書館報) 第 164 号

発行日 平成16年4月10日
 発行所 京都外国語大学付属図書館
 〒615-8558 京都市右京区西院笠目町6
 Tel. (075) 322-6028
 編集 京都外国語大学付属図書館 館報編集委員会
 教育・研究用 非売品 (送料・手数料共年間1,000円)

印刷製本 株式会社 三菱電機ドキュメンテクス